

スクール・ポリシー

(1) グラデュエーション・ポリシー

- ① 科学技術者・研究者を目指す礎となる学びに向かう力、人間性
(主体性・協働性、規範意識や望ましい職業観・倫理観を身に付けるため自己調整力や粘り強さ)
- ② 新時代に生きる力
(問題解決能力、情報活用力、発信力。それらを土台とした上での創造性)
- ③ 理系大学進学に対応した力
希望する進路実現に必要な知識・技能や基礎学力(体系的な理解力、活用力)

(2) カリキュラム・ポリシー

- ア スーパーサイエンスハイスクール指定校として、学校設定教科・科目の内容を充実させ、数学・英語・理科に習熟度別授業を多く取り入れ、理系に特化した教育課程を編成する。さらに課題研究等の探究活動を中心に、様々な教科で探究活動に取り組む。
- イ 平日45分7時間授業、土曜日は講習等で有効利用する。また、3年次に多様な選択科目を設け、共通テストに対応できる学力を高める。
- ウ 創造理数科は、体系的に理解を深めることを目指し、理数科専門科目の教育内容を充実させる。科学技術科には1年次から「SS特別進学クラス」を設け、創造理数科とともに多様な大学入試選抜方法に挑戦する生徒を育成する。
- エ 充実した施設・設備を基に、実験・実習や体験的な学びを通して科学技術への興味・関心を伸長し、問題解決能力を高め、生徒の主体性を伸ばす校内外の研究活動・研究発表の内容充実を図る。
- オ 外部研究施設見学や大学研究室訪問、講演会を通して自己の在り方生き方について学び、キャリア教育を充実させる。また、デジタル活用教材等を通してオンライン教育を推進する。
- カ 研究発表、海外校との英語による相互発表、海外研究者講演会等を実施して発信力を育成し、多様な文化を尊重できる態度を育み、国際的に活躍できる科学技術者の育成に努める。
- キ 年間指導計画に基づくホームルーム活動の計画的な実施を通して、学級集団の中での自己の役割を履行させ、責任感と協調性を育む。また、生徒会活動や委員会活動の自主的運営を促し、自治活動の基礎を培う。さらに、部活動を充実・発展させ、個性の伸長と心身の発達を促す。

(3) アドミッション・ポリシー

- 1 本校の教育目標と教育内容をよく理解し、入学を強く希望する生徒
- 2 理科系大学への進学等、希望する進路実現に向け、日々の学習活動に意欲的に取り組む生徒
- 3 科学技術への興味・関心をもち、何事にも粘り強く取り組む生徒
- 4 学校行事や生徒会活動、部活動等に、積極的に取り組む生徒
- 5 社会の一員としてルールやマナーを身に付け、自他共に思いやる心を持ち、積極的にコミュニケーションを図る生徒